



よーい、ドン!

HANYU カメラ さんぽ

おいしいお餅をどうぞ!



2月15日(日)

手子林公民館文化祭が行われ、子どもたちが餅つきにチャレンジしました。重いきねを持ち上げペタン、ペタン。つきたての真っ白なお餅の味は、格別。みんなで協力し合って出来た味は最高ですね。

2月15日(日)

570名の健脚自慢が参加して市民駅伝大会が開催されました。小学生は6.1km、中学・高校・一般女子は10km、中学・高校・一般男子は15kmを5区間に分けて走りました。チームの思いがこもったタスキを胸に、皆さん最後まで頑張りましたね。

サケさん、元気でね!



2月7日(土)

新郷第一小学校は、今回で10回目となるサケの放流会を利根川河川敷で行いました。児童たちは、卵から孵化させた4~5cmのサケの稚魚を放流。大きくなって元気に戻って来る日が、楽しみです。

琴の音色で、優雅なひととき

2月22日(日)



伝統和芸羽生子ども教室「ことの音会」が、市民プラザで演奏会を行いました。子どもたちは、日頃の練習の成果を発揮し、見事な琴の音色を披露。桜の花びらが会場に、ひらひらと舞い散るかのような素敵な演奏会でした。

中学生生活はもっと楽しいぞ



3月3日(火)

南中学校の生徒が、母校(南・須影・岩瀬・新二小学校)へ訪問。花苗のプレゼントと、児童から中学生生活の様々な質問を受けました。不安と期待でいっぱい6年生、新年度から楽しい中学生生活を送ってくださいね。

一緒に楽しもう!



2月7~8日

親子13組総勢47名が参加し、1泊2日の親子スキー教室があたり高原スキー場で行われました。最初は滑れない子どもたちも、スキー連盟の方々から優しい手ほどきを受け、見事なシュプールを描くことが出来ました。来年はぜひ、みなさんも参加してみませんか。

みんなで輪になって



3月1日(日)

ワークヒルズ羽生で、ベトナムや中国など、世界10カ国から約100名が参加し、国際交流ひなまつりパーティーが開催されました。訪れた方々は、各国の料理や、ダンスを行い楽しいひとときを過ごしました。

桜前線の北上とともに、もうすぐ市内の小中学校でも卒業式が行われます。卒業証書を胸に、それまで慣れ親しんできた学校や運動場、そして先生や友だちに別れを告げる季節となります。毎年、カメラのレンズ越しに卒業生の涙を見つけると、歳をとったのか、私も一緒にもらい泣き。ところで、私の学校時代といえは数十年前。当時は板張りの廊下で、すき間風は吹くし、窓ガラスはいつも風にガタガタと泣いていました。しかし、今となっては、とても懐かしい思い出。そんな想いもあってか、今度13年ぶりに同窓会を開きます。久しぶりに会う友、みんな変わったでしょうね。今からとても楽しみです。



3月8日曇り空、マラソンをするには絶好の日、健脚自慢の約3400名が参加して「第26回藍のまち羽生さわやかマラソン大会」が開催されました。スタート前の陸上競技場では、寒さに関係なく半袖短パン姿でウォーミングアップをする人たちがいっぱい。そんな中、自分はコートを着て両手をジーンズのポケットに突っ込み、ぬくぬくした格好...次第に自分の姿を恥ずかしく思う気持ちが湧いてきました。目の前には、鍛えあげられた体、長距離に挑戦しようとする気迫、健康的で爽やかな笑顔。ランナーの皆さんは、きっと強い精神力をもっているのでしょうね。自分も何だか走り出したくなりました。